**平成19年度に採択されたホスト機関における将来計画**

**（すでに形成された世界トップレベル研究拠点の維持・発展方策含む）**

**＜すでに形成された世界トップレベル研究拠点の維持・発展方策＞**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **年次計画（平成29年～平成31年）** | | | | | |
| **＜資金＞ 　　　 　　（百万円）** | | | | | |
| **年　度** | **28**  （H28の実績を記入） | **29**  （H29.4月時点） | **29**  （H28.10月時点） | **30**  （H28.10月時点） | **31**  （H28.10月時点） |
| * ホスト機関からの   措置額  （内訳）  人件費  事業推進費  旅費  設備備品等費  研究プロジェクト費  サテライト経費   * 外部資金獲得計画 * 合計額 | （内訳） | （内訳） | （内訳） | （内訳） | （内訳） |
| **＜人員＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　（人）** | | | | | |
| **年　度** | **28**  （H28の実績を記入） | **29**  （H29.4月時点） | **29**  （H28.10月時点） | **30**  （H28.10月時点） | **31**  （H28.10月時点） |
| * 総人員   教員（研究職員）  うち専任  うち併任   * ポスドク * RA等 * 研究支援者 * 事務職員 |  |  |  |  |  |

* 「○○（H28.10月時点）」となっている欄は、平成28年度WPIプログラム委員会において、ホスト機関から表明した今後の支援計画の内訳を転記すること。
* ※平成28年度WPIプログラム委員会時からの変更点について、主な変更点、変更理由について記載すること

**＜第2の世界トップレベル研究拠点形成による展望＞**

* これまでの世界トップレベル研究拠点形成の過程で達成されたシステム改革が、ホスト機関の改革へとつながった成果、及びその後の展開について、具体的かつできるだけ定量的に示すこと。